

令和 7 年度（2025 年度）

事 業 計 画 書



公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

目 次

1. 令和7年度 基本方針	2
2. 令和7年度 事業概要	2
I 文化活動及び生涯学習活動の支援	3
II 文化活動及び生涯学習活動の普及	6
III 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営	8
IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業	9
V その他公益目的事業の推進に資する事業	10

関連資料

資料-1【受託文化事業一覧】	11
資料-2【横須賀市市民大学事業計画(案)】	12
資料-3【普及事業計画(案)】	14

1. 令和7年度 基本方針

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団は、市民の文化活動及び学習活動の振興を図ることにより、市民一人ひとりの自己実現を支援し、もって市民生活の向上と新しい横須賀文化の創造に寄与することを使命としています。

事業運営全般の基本方針は、公益法人として、「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安全安心」を掲げ、利潤追求が目的ではなく市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを効果的に提供することを目的として、文化及び学習活動に関する振興と普及の取組みを中心に「生涯学習社会の実現」を目指します。一方で、財団の厳しい財政状況を鑑み、安定的な運営を図るため、引き続き経営改善に取り組めます。

令和7年度は、横須賀市生涯学習センター指定管理事業の指定管理者として第5期（指定管理期間：5年間）の4年目にあたる年であり、指定管理者として提案した項目を着実に実施し、その成果が得られるように適切に取り組めます。なお、令和7年度は、生涯学習センターが開館25年目を迎えるため、市民大学講座において「記念講座」を開催、また、次年度には、市民大学講座が50周年を迎えることもあり、「50周年特別講座」の企画を立案するほか、新たな講座運営システムの構築を開始するなど、市民サービスの向上を図ってまいります。

2. 令和7年度 事業概要（2025年4月1日～2026年3月31日）

基本方針に基づき、定款（第4条）の公益目的事業に沿って類似・関連する事業を以下のとおり取りまとめて事業展開を進め、公益的使命を達成していきます。また収益事業についても、公益目的事業の財源とするため必要な事業として取り組めます。

【公益目的事業】（定款第4条）

- I 文化活動及び生涯学習活動の支援（第2, 3, 4, 5号）
- II 文化活動及び生涯学習活動の普及（第1号）
- III 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営（第6号）

【収益事業】（定款第5条）

- IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業（第1号）
- V その他公益目的事業の推進に資する事業（第2号）

注）上記の（ ）内の記載は、それぞれの事業が定款のどの条項に該当しているのかを表記したものです。

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

市民の文化活動及び学習活動の振興を図るため、支援事業、文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業及び学習成果の地域活用事業を実施することにより、市民の文化活動及び学習活動の担い手に対して積極的な支援を行います。

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、市内で活躍されている個人及び団体が実施する事業に必要な経費の一部について助成を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義の使用を承認し支援を行います。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び学習活動支援のため、事業に必要な経費の一部を「文化及び生涯学習事業助成要綱」に基づき助成します。

なお、助成額は予算の範囲内で決定し、申請一件に対して原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を限度として助成します。

(2) 文化生涯学習事業協賛

市からの委託事業である「市民文化祭」に協賛し、対象となる文化及び学習活動における各部門の優秀な作品に対して財団賞の贈呈を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、財団賞の贈呈や市内の個人及び団体が実施する催し等に対し財団後援名義の使用を承認します。

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供を行います。また、学習相談事業として、相談者の学習上の問題を解決するため学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言などを通して相談者の学習の支援を行います。

(1) 文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師の情報として平成15年度から開始した「Yokosuka まなび情報」（以下、まなび情報）の収集提供を引き続き行います。ご登録いただいた情報は財団が管理運営を行い、市民の生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「まなび情報瓦版」を閲覧用と配布

用の2種類作成し市内の主立った施設に配布するなど、広く市民に紹介していきます。さらに、「まなび情報」登録者に対して、毎年の登録更新作業とあわせてアンケート調査を実施し、登録者のニーズを把握しサポート体制を充実させます。

そのほか、民間・公共施設、大学などのリーフレット等の提供、一般講座やイベント等のチラシ・ポスター、自主団体の発表会や作品展示の案内についても配布・掲示していきます。

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び学習情報の掲載のほか、講座や事業の実績を紹介する記事を掲載するなど新しい広報紙を提供します。

※123,000部発行予定＜年12回：毎月1日発行＞無料

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター（まなびかん）施設利用案内や学習情報、講座やイベントのお知らせなど、様々な情報提供を行う「まなびかんホームページ」を充実させ、さらなる利便性の向上を図ります。

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行います。また、平成24年度から開始した、市内のコミュニティセンター等への出張形式（出前）による学習相談も引き続き実施し、市民への学習支援体制をより一層充実させるとともに、市民の学習ニーズの把握に努めます。

情報コーナーは各種情報チラシなどを配架するほか、学習情報検索用のパソコンを設置し、市民の学習活動を支援します。

※プリンタ有料印刷サービス（1枚10円：モノクロA4）

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行います。さらに、学習成果を学習者自らが主体的に社会に還元し、社会全体の教育力の向上が図られる仕組みづくりに取り組みます。

(1) 「Yokosuka まなび情報」ABCプランの実施

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として実施しているABCプランを隔年で実施します。

(2) 「Yokosuka まなび情報」 スキルアップ講座の実施

「Yokosuka まなび情報」に登録しているサークル及び講師を対象に、コミュニケーション能力の向上やチラシ作成といった、スキルアップにつながる講座を継続して行います。

(3) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリストを作成し、学校教育に関わる行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の福祉施設、学校、PTAなどに配布します。

(4) 「まなびかんまつり」の実施

「まなびかんまつり」は学習成果の地域活用を主たる目的として隔年で実施します。さらに、まなびかん施設利用者や講座受講者による学習成果の展示・発表等を通して、市民や地域が必要とする課題解決のきっかけづくり及び学習活動のきっかけづくりの支援を行います。なお、「逸見コミセンつどい」と共同開催することを協議します。

(5) 展示スペースの利用、活用

生涯学習センター内の廊下などの空きスペースを学習成果の発表や展示場所として設置し、施設の有効活用を行います。

(6) その他の学習成果地域活用事業

市民が生涯学習活動、町内会やボランティアなどの地域活動に踏み出す第一歩を応援するため、他機関と連携した事業を検討します。また、まなびかんが位置する逸見地区の地域運営協議会の事務局に事務局長が参加することで、市や地域支援団体・施設との連携事業を実施し、よりよい地域づくりを目指します。市民大学において、企画運営ボランティアとの共同企画講座を、引き続き開設してまいります。

Ⅱ 文化活動及び生涯学習活動の普及

文化活動及び学習活動の普及を目的として、受託事業、横須賀市市民大学事業をはじめ、その他の普及事業により、市民の方々が生涯のいつでも自由に学習活動ができる機会を提供することで、自らが選択して学ぶという自己の啓発意欲が高められるようにしてまいります。

1. 受託文化事業 【受託事業】

市民の一人ひとりが自己実現の機会を享受できる環境の中で、横須賀ならではの地域文化や新しい文化を創造する「個性豊かな人と文化が育つまち」を目指して、地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて下記の事業を行います。

- (1) 市民文化祭
- (2) 組曲「横須賀」演奏会
- (3) 市民音楽のつどい
- (4) 市民合唱のつどい
- (5) カジュアルコンサート
- (6) ファミリーコンサート

※ 資料－1 【受託文化事業一覧】のとおり

2. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

市民に学習の機会を提供するため、多様な内容の市民大学講座を開設します。
学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいつくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象にした「一般コース」の2コースに分別するとともに、一般コースは以下の3区分に分類し、学習ニーズに合った選択しやすい講座を開催します。さらに、子どもから高齢者まで、多様な世代を対象とした講座開設により一層の充実を図ります。

また、ボランティアの市民との共同企画講座及びオンライン講座を継続して開設します。

- ◆課題対応 …社会や日常生活上などの課題解決が必要とされるテーマ
- ◆教養 …文学や芸術などの文系と医学などの理系の多岐にわたるテーマ
- ◆地域学 …横須賀や三浦半島に関わる文化や歴史などの地域に根ざしたテーマ

- (ア) 期 間： さきがけ講座、前期講座、後期講座、特別講座、ジュニア・カレッジに分けて開催
- (イ) 受 講 料： 講座内容・配布資料等により、原則 600 円～1,800 円の範囲内で定める
ジュニア・カレッジなど子ども向けの講座は、受講料無料
- (ウ) 受講資格： なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）
- (エ) 応募方法： 電話、来館、インターネット、郵便（通常はがき）
- (オ) その他： まなびポイント制度、おためし受講制度（令和5年度より聴講生制度から名称変更）、新たな講座運営システム・キャッシュレスを導入

※ 資料－2 【横須賀市市民大学事業計画(案)】のとおり

3. その他の普及事業 【自主事業】

対象者別に生涯学習センター施設を利用した各種講座を開催し、文化活動及び学習活動が益々活発になるよう各種普及事業を実施します。

- (1)子ども対象
- (2)シニア対象
- (3)一般対象
- (4)市等共催事業

※ 資料－3 【普及事業計画(案)】のとおり

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

公共施設である横須賀市生涯学習センターを横須賀市における文化及び生涯学習に関する活動の拠点施設として管理運営を行うことを目的として、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、施設の効率的な管理運営を行います。

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターは、文化及び生涯学習の活動拠点として市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加しながらつながっていく場として、施設の効率的な管理運営を行います。

(1) 自習室の開放

当日利用のない学習室を無料で開放する「自習室」を夏期（7～8月）及び冬期（12～1月）に実施します。

(2) 効率的な管理運営

施設利用者や事業参加者を増やすために、2か月毎に施設のメンテナンスを行うとともに、全職員参加による各種研修を実施し、効率的な管理運営を行います。また、図書室利用者の学習ニーズ調査を実施します。

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設として、生涯学習センターの施設運営のあり方や今後の各種事業を円滑に推進するため、類似の先進施設の調査や、関連施設などと協議を行い、市民に利用しやすい施設として効率的な管理運営を行うための調査研究を行います。

IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

公共施設である横須賀市生涯学習センター管理運営事業において、公益目的事業以外で空いている生涯学習センター有料施設の利用促進と市民の多様な学習ニーズに対応できる社会教育施設として、文化及び学習活動に対する機会と場の提供を目的に当該施設の貸与を行います。

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸与 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設について、当該施設の貸与を行います。

令和4年10月から市外料金制度・ゲスト登録利用を開始。（市外利用者の場合、市内料金の2倍）

【各有料施設の定員・利用料金】

施 設	定 員	市内料金／1時間
大学習室	200人	1,680円
第1学習室	90人	1,480円
第1学習室A	30人	510円
第1学習室B	60人	970円
第2学習室	60人	970円
第3学習室	30人	590円
音楽室	16人	750円
調理講習室	24人	530円
美術工芸室	30人	610円
和室	20人	380円
ミーティングルーム	20人	740円
パソコン研修室	21人	380円
市民ホール	200人	1,650円

【利用時間】

施 設	時 間	備 考
各有料施設	9:00～ 22:00	利用時間は1時間単位
情報コーナー パソコン	9:00～ 20:00	利用は30分以内
学習相談	9:00～ 20:00	学習相談員による 学習相談コーナーは 9:00～16:00
図書室	9:00～ 17:00	年末年始及び 毎月第4木曜日 (祝日の場合は 翌日)は図書整理 日のため休室

附属設備：グランドピアノ(大学習室) 1回 1,660円

※パソコン研修室・ミーティングルーム・各学習室の備付パソコン：令和7年2月リニューアル
(利用者の持ち込みパソコンのWi-Fi接続導入に伴い、パソコン台数を削減。定員は変更なし)

V その他公益目的事業の推進に資する事業

公益目的事業の推進に資することを目的として、生涯学習センターで行われている様々な事業の広報や普及啓発の一環として、書籍の販売を行うとともに、受託文化事業の関連としてCDの販売を行い、それらを広報事業収益として公益目的事業の推進に活用します。

1. 広報・物販事業 【自主事業】

- (1) 組曲「横須賀」CDの販売
- (2) 書籍「横須賀人物往来」の販売
- (3) 書籍「三浦大介義明とその一族」の販売
- (4) 書籍「三浦半島植物めぐり」の販売
- (5) 書籍「頭の自由時間」の販売

資料－1

【 受託文化事業一覧 】

開催時期	事業名	会場	事業内容等
春と秋	(1) 第78回 市民文化祭	文化会館 はまゆう会館 ほか	(ア) 発表部門（7事業）※一部有料 市民芸能発表大会、市民詩吟発表大会、琵琶名曲演奏会、三曲発表大会、市民民謡のつどい（一般含む）、高校演劇発表会、三浦半島演劇祭 (イ) 展示部門（8事業）※無料 市民手工芸展（一般含む）、諸流いけばな展、市民書道展（一般含む）、市民盆栽展、フラワーデザイン展、市民建築展、市民公募作品展、入賞作品展 (ウ) 文芸部門（7事業）※一部有料 諸流派茶会、市民短歌大会、市民俳句大会、市民川柳大会、市民囲碁大会、市民将棋大会、総合表彰式
4月	(2) 第40回 組曲「横須賀」 演奏会	文化会館 大ホール	組曲「横須賀」を広く市民に親しまれる郷土讃歌として定着させるため演奏を行う。 ※料金 1,000 円（指定席）
6月	(3) 第48回 市民音楽の つどい	文化会館 大ホール	市内の様々なジャンルの音楽団体間の交流と共に、広く市民が音楽を聴ける場を提供する。※無料
11月	(4) 第49回 市民合唱の つどい	はまゆう会館 ホール	市内の合唱団体の交流と輪を広げるため発表の場を提供する。（2日間）※無料
1月	(5) 第26回 カジュアル コンサート	文化会館 大ホール	横須賀交響楽団の演奏によるコンサートを開催し、クラシック人口の増大を目指す。 ※料金 1,000 円（指定席）
3月	(6) ファミリー コンサート	文化会館 大ホール	子どもと保護者を対象としたオーケストラの演奏会を開催し、文化活動の担い手育成を行う。※無料（事前申込制）

【横須賀市市民大学事業計画(案)】 講座内容は 一部予定含む

資料－2

番号	コース	区 分	講 座 名	対象	回数
1	一般	横須賀学	発掘調査から読み解く横須賀の古代史	成人	1
2	一般	現代的課題	お金の貯め方・増やし方	成人	1
3	一般	自然科学	身近な薬草	成人	1
4	一般	人文科学	レフレール斎藤守也ピアノ講座	成人	1
5	一般	人文科学	動乱の時代に念仏に生きた親鸞	成人	1
6	一般	人文科学	蔦屋重三郎	成人	1
7	一般	人文科学	クラシック音楽	成人	1
8	一般	人文科学	遠野物語	成人	2
9	一般	横須賀学	横須賀人物列伝	成人	10
10	一般	横須賀学	発掘調査から読み解く横須賀の古代史	成人	8
11	一般	横須賀学	三浦一族	成人	6
12	一般	地域課題	歴史遺産を歩く	成人	10
13	一般	地域課題	東洋医学	成人	5
14	一般	現代的課題	マネー講座	成人	10
15	一般	自然科学	気象学	成人	6
16	一般	自然科学	地質学	成人	8
17	一般	自然科学	船と海の魅力	成人	4
18	一般	社会科学	地政学	成人	8
19	一般	人文科学	さまざまな楽器の音色とその魅力	成人	5
20	一般	人文科学	金曜夜のジャズ講座	成人	6
21	一般	人文科学	ビートルズ音楽概論	成人	8
22	一般	人文科学	日本史	成人	6
23	一般	人文科学	古事記	成人	8
24	一般	人文科学	蔦屋重三郎と江戸文化	成人	5
25	一般	人文科学	戦後80年・昭和100年	成人	6
26	一般	人文科学	浮世絵・日本美術	成人	6
27	一般	人文科学	西洋美術	成人	12
28	一般	人文科学	親鸞の伝記と思想	成人	8
29	研究	人文科学	読み尽くす「平家物語」其の肆	成人	19
30	研究	人文科学	令和簡注本で読む「源氏物語」11	成人	18
31	一般	人文科学	「万葉集」の世界 巻七を読む	成人	16
32	一般	人文科学	韓国語 初級	成人	12
33	一般	人文科学	韓国語 中級	成人	12
34	一般	人文科学	宮崎駿と文学の世界	成人	5
35	一般	地域課題	健康講座①	成人	1

番号	コース	区 分	講 座 名	対象	回数
36	一般	地域課題	健康講座②	成人	1
37	一般	自然科学	工学	成人	1
38	一般	人文科学	和楽器レクチャーコンサート	成人	1
39	一般	人文科学	野球の歴史	成人	1
40	一般	人文科学	児童文学	親子	1
41	一般	横須賀学	日産追浜工場 モノづくりキャラバン&工場見学	親子	1
42	一般	地域課題	パソコン体験教室	子ども	1
43	一般	地域課題	e-sports 体験教室	子ども	1
44	一般	地域課題	ロボットプログラミング体験教室	子ども	1
45	一般	地域課題	海洋科学体験教室	子ども	1
46	一般	人文科学	総合高校美術部講座	子ども	1
47	一般	地域課題	科学体験教室	子ども	1
48	一般	横須賀学	郷土	成人	8
49	一般	横須賀学	三浦半島の食	成人	6
50	一般	現代的課題	国際関係論	成人	10
51	一般	自然科学	宇宙	成人	6
52	一般	自然科学	薬用植物学	成人	6
53	一般	社会科学	政治経済	成人	6
54	一般	人文科学	日本史	成人	6
55	一般	人文科学	仏像・仏教	成人	8
56	一般	人文科学	短歌・俳句	成人	8
57	一般	人文科学	古典文学	成人	6
58	一般	人文科学	古文字を読む【研究コース】	成人	8
59	一般	人文科学	世界史	成人	8
60	一般	人文科学	オペラ	成人	5
61	一般	人文科学	クラシック音楽	成人	5
62	一般	人文科学	哲学	成人	8
63	一般	人文科学	心理学	成人	8
64	一般	人文科学	文学（世界）	成人	8
65	一般	人文科学	考古学	成人	8
66	一般	人文科学	語学	成人	12
67	一般	—	講座企画(案) アンケート反映講座	成人	8
68	一般	人文科学	勤労関係講座	成人	1
69	一般	人文科学	コミセン出前講座	成人	1
70	一般	—	講座企画ボランティア企画講座	成人	2
				計	401

資料－3

【普及事業計画（案）】

（1）子ども対象

番号	講座内容	回数	備考
1	子ども将棋教室	8回×1講座	資料代のみ

（2）シニア対象

番号	講座内容	回数	備考
1	パソコン入門教室（基礎コース）	4回×2講座	初心者向け
2	パソコン入門教室（ステップアップコース）	4回×2講座	応用編
3	スマートフォン体験教室	1回×2講座	初心者向け
4	自分のスマホで学ぶスマホ講座	1回×2講座	所有者向け

（3）一般対象

番号	講座内容	回数	備考
1	ウェルシティ・コンサート	1回×2講座	無料
2	薬膳料理教室	1回×1講座	

（4）市等共催事業

番号	講座内容	回数	備考
1	文化財講座	2回×1講座	
2	人権教育啓発事業	5回×1講座 3回×2講座 2回×1講座	無料 複数回の講座について は各回ごとに受講可能

1・2 … 生涯学習課共催

《その他》逸見地域運営協議会と連携した活動

生涯学習課・博物館の協力による文化財関連の展示及び周知活動（文化的資産保護）